

# 日本遺産を活用した小樽のwithコロナ対応型広域観光実証事業 No.5

プロジェクト代表者:高野 宏康

## 1. プロジェクトの目的・概要

### ●プロジェクトの目的

本プロジェクトの目的は、withコロナ期に対応した観光振興が課題となっている小樽市の日本遺産を活用して、新たな広域観光コンテンツの開発、および広域の地域連携を推進し、地域活性化に寄与することです。本年度は、以下の調査研究と活用事業を実施することで、日本遺産による広域性を活かした様々な地域活性化事業を実施しました。

### ●具体的な事業内容

- ①日本遺産の広域性に関する調査研究
- ②日本遺産を活用した広域観光推進事業  
A:小樽市内での日本遺産活用事業  
B:日本遺産認定自治体等との広域連携事業



旧魁陽亭(3/27)



倉敷市(11/20)



加賀市パネル展(2月)

## 2. 具体的な取組内容

### ①日本遺産の広域性に関する調査研究

- (1)日本遺産構成文化財(旧魁陽亭)について、広域性の視点から調査研究を実施。
- (2)小樽市内(塩谷・忍路エリア、宗圓寺、忍路高島七地蔵等)の北前船遺産調査を実施。
- (3)北海道(枝幸町、網走市)、東北(青森県、秋田県、山形県)、北陸(新潟県、富山県、石川県)、瀬戸内海(岡山県、兵庫県)の日本遺産「北前船」認定地調査を実施。

### ②日本遺産を活用した広域観光推進事業

#### A:小樽市内での日本遺産活用事業

- (1)宗圓寺・五百羅漢像についてセミナーを開催。松前から小樽への移転経緯を検証(10/3)
- (2)旧魁陽亭パネル展&アンケートの開催。エピソードや活用案などを調査(10/1-11/7)
- (3)アンケート回答者記念品として「旧魁陽亭絵はがきセット」を作成・贈呈(70セット)
- (4)塩谷桃内まちづくり講演会で日本遺産に新規認定された船絵馬について講演(10/23)
- (5)パネル展「北前船～加賀と小樽のつながり～」開催。加賀市でも開催(2/1-15、3/19-4/2)
- (6)旧魁陽亭シンポジウムを開催。小樽本店と札幌店、銀座店の広域的経営を指摘(3/27)

#### B:日本遺産認定自治体等との広域連携事業

- (1)道新観光と連携して北前船寄港地へのフェリーツアーを造成。第1弾(新潟・富山編、1026-29、定員24名参加)を実施。第2弾(福井・石川編、2022年5/21-25)、第3弾(秋田・山形編、2022年10月)、第4弾以降(関西、2023年)を企画。持続的観光コンテンツとして確立。
- (2)北海道遺産協議会と連携し、石狩市、枝幸町の学芸員、小樽市内事業者とオンラインセミナーを開催(100名程度視聴)。構成文化財の魅力と広域観光の可能性について検討。
- (3)北前船日本遺産推進協議会と連携し、認定自治体(全48市町)のデータベースを構築。観光・文化財サイトのリンク先等も掲載した観光をはじめ汎用性のあるポータルサイト。
- (4)首都圏の観光業者(株式会社アイティエス)と連携し、オンラインセミナー開催(全8回)

## 3. プロジェクトの成果及び地域への還元

- ①:小樽市内及び全国の北前船遺産調査で広域的なつながりを確認し、自治体へ情報提供。
- ②:小樽市内での日本遺産活用事業では、各種セミナー、パネル展、アンケート等を実施。
- ③:小樽と日本遺産認定自治体の持続的な観光ツアーを造成。情報共有・発信を実施。

# 旧魁陽亭と小樽

～最新の調査による歴史・建物の魅力再発見～



## ● 講演

旧魁陽亭の建築 -130年の回帰をたどる-

北海道職業能力開発大学校 特別顧問

駒木 定正 氏

資料にみる旧魁陽亭の歴史と記憶

国立大学法人小樽商科大学グローバル戦略推進センター 学術研究員

高野 宏康

「開陽亭」と樺太境界画定委員会議

国立大学法人小樽商科大学商学部 一般教育系准教授

醍醐 龍馬



大広間「明石」

## ● パネルディスカッション

テーマ

旧魁陽亭の歴史的価値を考える

ファシリテーター

国立大学法人小樽商科大学  
グローバル戦略推進センター 准教授

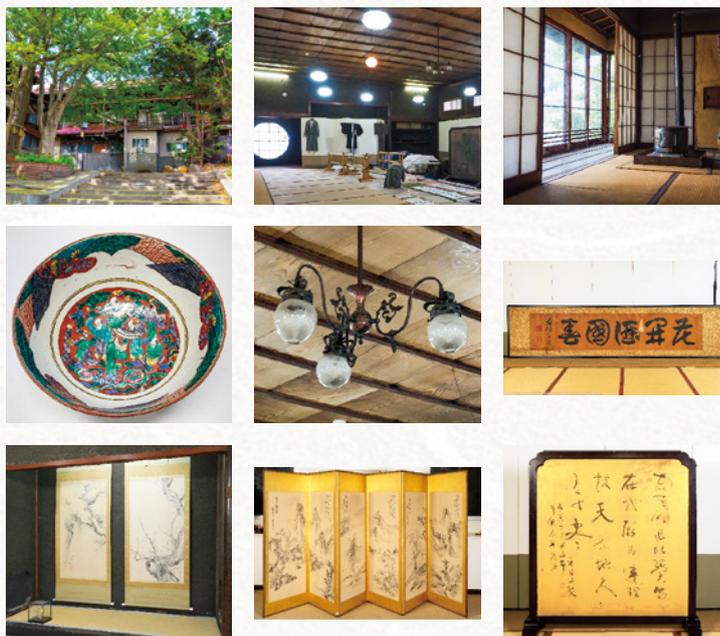
後藤 英之

パネラー

駒木 定正 氏

醍醐 龍馬

高野 宏康



日時

2022年3月27日(日)

14時00分～16時30分(開場13時30分)

場所

小樽経済センター7階ホール 小樽市稲穂2丁目22

主催

小樽商科大学 令和3年度グローバルプロジェクト  
「日本遺産を活用した小樽のwithコロナ対応型広域観光実証事業」

協力

株式会社オール・ケア・アシスト

後援

小樽市、小樽市教育委員会、小樽商工会議所、(一社)小樽観光協会、(株)北海道新聞社、(一社)北海道建築士会小樽支部

参加費  
**無料**

定員先着80名

要事前申込み。

申込締切

3/24(木)まで

<新型コロナウイルス感染予防対策について>

・会場では3密を回避し、衛生管理を徹底して開催いたします。・参加の方はマスク着用、手洗い、消毒等のご協力をお願いいたします。

# 開催趣旨

小樽商科大学では、地域経済研究プロジェクトの一環として、株式会社オール・ケア・アシストとの共同研究により、旧魁陽亭に関わる、歴史的事実、所縁の人物との関わり、所蔵品などの調査を行って来ました。旧魁陽亭は、小樽市の北前船日本遺産構成文化財に認定されている大変重要な施設であります。

小樽市においては、明治から昭和初期にかけて建築された多くの歴史的建造物が残され、それらの保全、活用が行われています。しかしながら、それらの取り組みは一部に留まり、十分な活用がされている状況にはありません。

本シンポジウムでは共同研究で得られた成果をもとに、旧魁陽亭の重要文化施設としての価値向上、地域振興への活用を皆さまと一緒に考えたいと思います。

## 講演者・ファシリテーター紹介

### ● 駒木 定正 北海道職業能力開発大学校 特別顧問

専門分野は近代建築史。博士(工学)。1951年、釧路市生まれ。近畿大学理工学部建築学科卒業。北海道職業能力開発大学校教授歴任。1999年学位論文「明治前期の官営幌内炭鉱と幌内鉄道の建築に関する歴史的研究」(北海道大学)。2007年マサチューセッツ州立大学講演「North-American Style Buildings : Japanese Invention」(日本領事館招聘)。小樽市都市景観賞受賞。一般社団法人住総研 研究選奨受賞。『総覧日本の建築』(共著、新建築社)。「北海道の開拓と建築」(共著、第一法規出版)。「建物の見方・しらべ方」(分担執筆、ぎょうせい)など。

### ● 高野 宏康 国立大学法人小樽商科大学グローバル戦略推進センター 学術研究員

専門分野は北前船学、地域資源論。博士(歴史民俗資料学)。1974年、石川県生まれ。明治大学卒業。神奈川大学歴史民俗資料学研究科博士後期課程修了。国立歴史民俗博物館を経て、2013年、小樽商科大学に着任。小樽の歴史文化の調査研究と観光資源化に取り組む。令和3年度小樽商科大学グローバルプロジェクト「日本遺産を活用した小樽のwithコロナ対応型広域観光実証事業」研究代表。小樽市日本遺産推進協議会ストーリー検討部会WG委員。『旧魁陽亭—北海道を代表する老舗料亭—』(小樽商科大学グローバル戦略推進センター、2021年)編集担当。

### ● 醍醐 龍馬 国立大学法人小樽商科大学商学部 一般教育系准教授

専門分野は日本政治外交史、日露関係史。博士(法学)。1988年生まれ。2017年、大阪大学大学院法学研究科博士後期課程修了。大阪大学大学院法学研究科助教を経て、2018年より現職。2019～2020年、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター客員准教授。小樽市文化財審議会委員。主な著作として、「明治初期外交官による東アジア政策構想—駐露公使榎本武揚の「北守南進」論」瀧口剛編『近現代東アジアの地域秩序と日本』(大阪大学出版会、2020年)など。

### ● 後藤 英之 国立大学法人小樽商科大学グローバル戦略推進センター 准教授

専門分野は産学官連携、経営戦略、グローバルツーリズム。小樽商科大学大学院経営管理修士(MBA)、中小企業診断士。銀行系総合リース会社勤務を経て、2014年、小樽商科大学に准教授として着任。地域連携の担当教員として後志管内での産学官金連携を推進している。他大学や企業との共同研究やプロジェクトに携わるほか、後志地域における地域活性化プロジェクトリーダー、地方創生ほか各種委員会委員長等を務める。

## 参加申込書 ※申込締切：3/24(木)まで

ご氏名	ご所属	ご連絡先電話番号またはEメールアドレス

FAX : 0134-27-5483 または Eメール : cgs-rs@office.otaru-uc.ac.jp へお送りください

### 【お問い合わせ】

国立大学法人小樽商科大学グローバル戦略推進センター 研究支援部門地域経済研究部

〒047-8501 小樽市緑 3-5-21 TEL : 0134-27-5482

旧魁陽亭の歴史的価値について意見を交わしたシンポジウム



## 明治初期に開業 料亭「魁陽亭」

# 「市民が見る機会を」

小樽商大の研究者らシンポ

【小樽】明治初期に開業し、多くの著名人が訪れたものの現在は休業中の料亭「魁陽亭」の歴史的価値などについて考えるシンポジウムが27日、小樽市の小樽経済センターで開かれた。小樽商大の研究者ら3人が、市民ら約80人を前に、建物に関する研究成果などを報告した。

旧魁陽亭は2015年に休業。18年に札幌の不動産投資業「オール・ケア・アシスト」が建物を購入した。樽商大がアシスト社の協力を得て、建物内に残されていた2千点以上の資料の調査、整理を行った。

シンポジウムでは、北海道職業能力開発大学校特別顧問の駒木定正氏が、旧魁陽亭の歴史を解説。樽商大の高野宏康学術研究員と醍醐龍馬准教授が、新たに発見された資料などについて講演した。

3人は、旧魁陽亭の今後の活用策について議論。駒木氏は「現在は閉鎖されているが、まず市民が見る機会を持つことが大切」と話していた。(宮本夕梨華)

北前船をテーマに加賀市と北海道小樽市のつながりを紹介するパネル展「北前船～加賀と小樽のつながり～」が1日、加賀市役所1階市民ホールで始まった。15日まで。

北前船は江戸中期から明治にかけて活躍した商船で、大阪から日本海を経て北海道まで行き来した。加賀市には橋立をはじめ、塩屋、瀬越と多くの北前船主を輩出した集落があり、船主たちは小樽に支店や倉庫を置いて、海運業や新たなビジネスを展開した。

パネル展は橋立町出身で、小樽商科大・学術研究員の高野宏康さん(47)が主体となって企画。12枚のパネルを並べ、小樽における船主の足跡や歴史的建造物、文化的な影響などを紹介している。

橋立町の船主・西谷庄八家は他の船主に比べて資産規模は大きくないが、加賀と小樽の両方

北前船をテーマに加賀市と小樽市のつながりを紹介するパネル展＝加賀市役所で



## 北前船 小樽に残る軌跡

### 加賀との交易を紹介する展示

に居宅を構えて往復する生活を送り、小樽の地域社会に大きく貢献した。5代庄八が船主仲間らと建てた「小樽倉庫」は現在、小樽市総合博物館や物販店などとして活用されている。

高野さんは「加賀と小樽の結び付きは強く、北前船主に関連

した建造物は小樽の重要な観光資源になっている」と指摘。

「北前船主がどんな活躍をしていたのか、両地域の住民が知る機会になってほしい」と期待した。パネル展は小樽市内でも開催する予定。

(小室亜希子)

# 橋立と小樽 北前船の縁

加賀の推進協

歴史、人物を紹介

加賀市橋立地区まちづくり推進協議会は25日、日本遺産でも認定されている加賀市と北海道小樽市にゆかりのある北前船主や建物を、住民に紹介する取り組みを始めた。かつて「日本一の富農村」と呼ばれた橋立で、北前船が紡いだ歴史を通じて地元への愛着を深めてもらう。

初の大規模改修を終えた橋立地区会館のお披露目を兼ね、パネル展「北前船 加賀と小樽のつながり」（北越新聞社後援）を始めた。協議会は、海を巡って活躍した北前船主について知り地元を誇りを持ってもらう

と企画した。北前船について研究する小樽商科大の高野宏康学術研究員(47)「同市橋立町出身者が作ったパネル12枚を借用した。展示では、北前船ゆかりの人物や建物を紹介した。橋立出身

## 地区会館でパネル展

の西谷庄八家は橋立と小樽の両方に居を構え、営業倉庫業などを立ち上げた。現在、旧小樽倉庫は博物館や物販店などに活用されている。

小樽市の北前船主が愛した料理店「魁陽亭」には九谷焼の絵皿が保存されているなどの記述も来場者の目を引いた。

加賀市と小樽市は日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間」北前船寄港地・船主集落」に認定されている。

高野さんは「小樽市では加賀出身の北前船主が残した建物が貴重な観光資源になっている」と指摘した。協議会の木村茂樹会長(71)は「一新された地区会館で北前船主について学び、地元を誇りを持ってほしい」と話した。展示は3月2日まで。

## 初の大規模改修

1985年に建てられた橋立地区会館の初の大規模改修工事が14日に完了した。25日には地区会館の内覧会が開かれ、参加した住民は、ダンス教室などで活用する新設のプレールームや多目的トイレ、2階から1階に移った調理室などを見て回った。



北海道小樽市で活躍した北前船主への理解を深める住民  
加賀市橋立地区会館



大規模改修が終わった橋立地区会館



学ぶ・知る

2022.03.22

## 小樽で「北前船」パネル展 加賀と小樽の歴史的つながりを紹介



パネル展会場の様子



ウイングベイ小樽（小樽市築港）5番街2階で3月19日、パネル展「北前船～加賀と小樽のつながり

～」が始まった。主催は小樽商科大学グローバルプロジェクト。

### アンケート回収ボックス

同大学の地域志向型研究プロジェクトの一環として2017（平成29）年度から実施している加賀市での資料調査の成果などを12枚の展示パネルで紹介する同展。同展に関する資料の配付やアンケートも同時に実施する。

同大学の高野宏康さんによると、小樽は北前船寄港地として発展した歴史をもち、2019（平成30）年に



サントリーが募集中！ひざ対策無料モニター

サントリー



### アクセスランキング

- 1 小樽で「北前船」パネル展 加賀と小樽の歴史的つながりを紹介
- 2 小樽の春の訪れを伝える「御膳水の滝」先週末の気温上昇受け「初出水」
- 3 ルスツリゾートでダウンヒルレース プロ・アマ問わず参加者募る
- 4 撤去から5年、かつて小樽のランドマークだったレインボークルザーの今
- 5 銭函に道内初の「お肉の自販機」非対面でも精肉店の思い込めて販売

もっと見る >

### フォトフラッシュ



アンケート回収ボックス



さまざまな角度から楽しむことができる御前水の滝

地こしり先放した歴史を付与、2016（平成30）年に日本遺産「北前船」として認定を受けた。全国屈指の北前船主集落がある加賀市とのつながりが深いという。明治以降、加賀の北前船主は次々に小樽に進出し支店を開設。営業倉庫業や海運業などを展開した。同市の日本遺産構成文化財に認定されている旧北浜地区倉庫群の5件の倉庫群のうち4件の倉庫群を加賀市出身の北前船主が建てたという。

高野さんは「今回のパネル展は、小樽と加賀の北前船によるつながりをテーマにした初の展示。小樽では入手困難な加賀の船主集落に関するリーフレットなど学術的に興味深いものから加賀の観光やグルメを紹介するものまでさまざまな資料を配付しているので、立ち寄ってもらえれば」と呼びかける。

入場無料。4月2日まで。

[地図を見る](#)

[ツイート](#) [シェア](#) [LINEで送る](#) [B!ブックマーク 0](#)

[< 前の記事](#)

2,100,000円~ [詳しくはこちら](#)  
[広告]



小樽の海産物



「勝手に応援大使」として来店を呼び掛けるスタッフ



歩くスキーのコース

[もっと見る >](#)

広告

高気圧 酸素 疲労回復 元気 個室  
酸素ルーム [開く](#)

[ワールドフォトニュース](#)

北朝鮮、ICBM発射

岸田首相「許せぬ暴挙」

ウクライナ大使、食料支援要請

強制不妊訴訟、国が再び上告

鈴木と一山、夫婦でマラソン代表

[もっと見る >](#)

- [みん経トピックス](#)
- 御殿場のホテルが和紅茶開発 地元茶園と共同で  
富士山経済新聞
- 秋田のオムライス・フレンチトースト専門店が移転 家族連れ向け個室も  
秋田経済新聞
- 浜松・紺屋町でアートマルシェ ビルの

### 北京2022パラリンピック

帰国した村岡、森井  
〔パラリンピック〕北京パラリンピックを終えて帰国し、撮影に応じる村岡桃佳（右）、森井大輝＝14日、千葉・成田空港 【時事通信社】

帰国した川除

会長の「平和」訴え、再び訳さず

消えた聖火

閉会式の火花

[もっと見る >](#)

### 最新ニュース

学ぶ・知る  
小樽の春の訪れを伝える「御膳水の滝」 先週末の気温上昇受け「初出水」  
小樽・手宮公園（小樽市手宮2）下の崖で現在、「御膳水の滝」を見ることができる。

食べる  
小樽の洋食店で「コトリアー

食べる  
小樽堺町通り商店街で北京オ



ド」フェア インスタグラム  
キャンペーンも



リンピック応援企画 飲食店7  
店が特別メニュー提供



暮らす・働く  
「小樽コンシェルジュ」募  
集 「ミスおたる」から名称  
変更、既婚者も応募可能に



暮らす・働く  
小樽からまつ運動公園で歩く  
スキー 体力づくりと競技普  
及を目的に無料開放



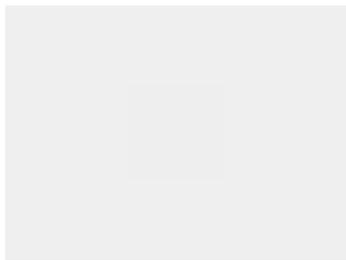
見る・遊ぶ  
ルスツリゾートでダウンヒル  
レース プロ・アマ問わず参  
加者募る



PR  
白髪が多い人は「お風呂上り  
にあるコトをしていない」  
SNSで話題！

もっと見る >

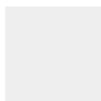
## 学ぶ・知る



学ぶ・知る

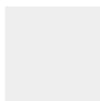
小樽で「北前船」パネル展 加賀  
と小樽の歴史的つながりを紹介

ウイングベイ小樽（小樽市築港）5番街2階で3  
月19日、パネル展「北前船～加賀と小樽のつな  
がり～」が始まった。



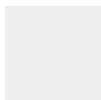
学ぶ・知る

小樽の春の訪れを伝える「御  
膳水の滝」先週末の気温上  
昇受け「初出水」



学ぶ・知る

小樽の洋食店で「コトリアー  
ド」フェア インスタグラム  
キャンペーンも



学ぶ・知る

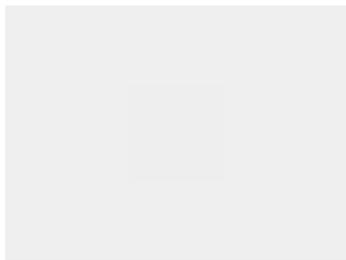
「小樽コンシェルジュ」募  
集 「ミスおたる」から名称  
変更、既婚者も応募可能に



「みんな経」公式アプリでロー  
カルニュースを毎日配信中！  
広告 みんなの経済新聞ネットワー  
ク

もっと見る >

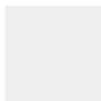
## 食べる



食べる

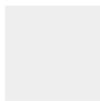
小樽の洋食店で「コトリアード」  
フェア インスタグラムキャンペ  
ーンも

小樽市内の洋食店で2月1日、「しりべしコト  
リアードフェア」が始まった。



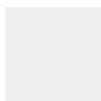
食べる

小樽堺町通り商店街で北京オ  
リンピック応援企画 飲食店7  
店が特別メニュー提供



食べる

小樽の雪国生活や食を観光商  
品に 商店街と企業がタッグ

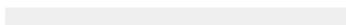


食べる

小樽の飲食店8店が「小樽願掛  
け焼そば」 2年連続で「麵疫  
力」テーマ

もっと見る >

## 暮らす・働く



暮らす・働く

リノベーション記念で企画

浜松経済新聞

国営ひたち海浜公園で早咲きスイセン見  
頃 2万3000本揺れる

水戸経済新聞

徳山駅前図書館に「フライングタイガ  
ー」ポップアップストア 山口県内初出  
店

周南経済新聞

RENAULT  
TWINGO  
ルノートゥインゴ



2,100,000円～

詳しくはこちら

RENAULT  
TWINGO  
ルノートゥインゴ



2,100,000円～

詳しくはこちら

### 小樽堺町通り商店街で北京オリンピック応援企画 飲食店7店が特別メニュー提供

小樽堺町通り商店街で2月4日、「小樽堺町に来チャイナ！中華オタルンピック」が始まった。

暮らす・働く

「小樽コンシェルジュ」募集 「ミスおたる」から名称変更、既婚者も応募可能に

暮らす・働く

小樽からまつ運動公園で歩くスキー 体力づくりと競技普及を目的に無料開放

暮らす・働く

小樽の雪国生活や食を観光商品に 商店街と企業がタッグ

暮らす・働く

小樽・北日本消毒のカレンダー 9年目も新企画で「かっこよすぎる」と話題に

もっと見る >

## 買う

買う

### 小樽堺町通り商店街で北京オリンピック応援企画 飲食店7店が特別メニュー提供

小樽堺町通り商店街で2月4日、「小樽堺町に来チャイナ！中華オタルンピック」が始まった。

買う

小樽の商店街で「勝手にGoToトラベル」キャンペーン 「おタテ」シチュー振る舞いも

買う

銭函の「お肉の自販機」がコラボイベントで「ラーメン」販売 新作も登場

買う

小樽の商店街でハロウィーンイベント 商業活動通じ地域活性化目指す

買う

小樽のガラス会社が自動車の廃ガラス使うグラス SDGsで

もっと見る >

## 見る・遊ぶ

見る・遊ぶ

### ルスツリゾートでダウンヒルレース プロ・アマ問わず参加者募る

「Red Bull Snow Charge 2022（レッドブルスノーチャージ）」が3月5日、ルスツリゾート（留寿都村）で開催される。

見る・遊ぶ

小樽の雪国生活や食を観光商品に 商店街と企業がタッグ

見る・遊ぶ

小樽を舞台にした韓国映画「ユンヒへ」公開 日韓の女性を描いたラブストーリー

<p>見る・遊ぶ 小樽の商店街で「勝手にGoTo トラベル」キャンペーン 「おタテ」シチュー振る舞い も</p>	<p>見る・遊ぶ 小樽祝津の茨木家中出張番屋 でクリスマスコンサート 観 覧の子ども34人が歓喜</p>
<a href="#">もっと見る &gt;</a>	

食べる | 見る・遊ぶ | 買う | 暮らす・働く | 学ぶ・知る

小樽経済新聞



> 小樽経済新聞について  
> 広告のご案内

> プレスリリース・情報提供はこちら  
> お問い合わせ

Copyright 2020 Otaru consulting All rights reserved.

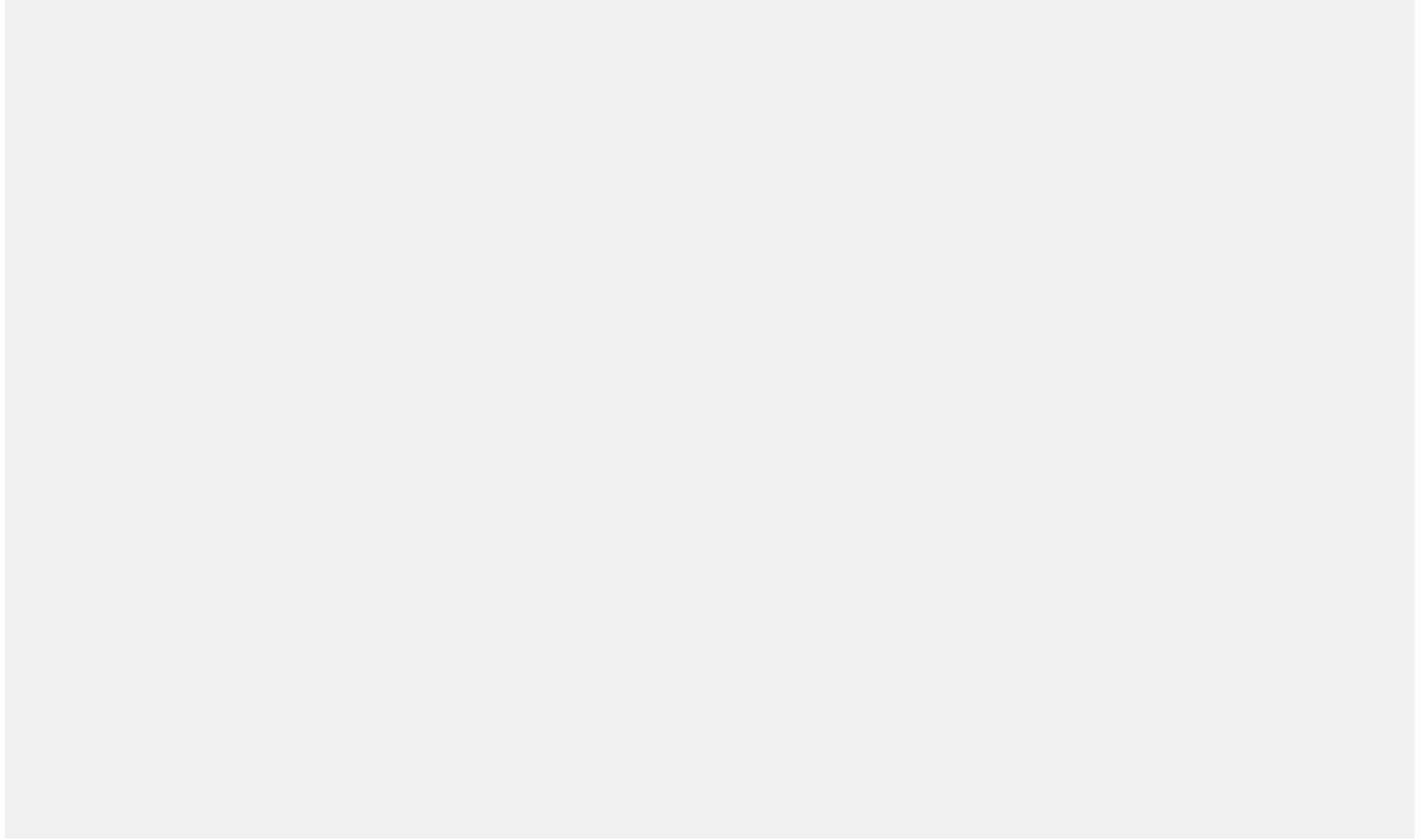
小樽経済新聞に掲載の記事・写真・図表などの無断転載を禁止します。著作権は小樽経済新聞またはその情報提供者に属します。



> みんなの経済新聞ネットワーク

> お問い合わせ





## 北前船～加賀と小樽のつながり～パネル展 4/2まで開催

2022/3/23 イベント・観光, 市政・市議会, 文化・歴史・芸術, 注目記事



小樽商科大学2022(令和3)年度グローバルプロジェクト「日本遺産を活用した小樽のwithコロナ対応型広域観光実証事業」が主催し、3月19日(土)から4月2日(土)まで、ウイングベイ小樽(築港11)5番街2階喜久屋書店前スペースで、パネル展「北前船～加賀と小樽のつながり～」を開催している。

全国の日本遺産「北前船」認定地の中で、小樽と関わりがもっとも深い加賀との繋がりや加賀市や全国北前船研究会との共同調査による成果、2019(令和元)年に開催した「北前船子ども洋上セミナー」について、パネル12枚(A1サイズ)で紹介し、併せて関連パンフレットの配布とアンケートも実施している。



当時、加賀から小樽に移住した人たちは、小樽の社会・文化に多大な影響を与えていて、歴史研究者の越崎宗一は、小樽に移住した祖父から聞いた話で北前船に関心を持ち、「北前船考」を出版し、加賀市の研究者と交流をもち北前船関連の論文を寄稿している。

洋菓子喫茶の「あまとう」も、1929(昭和4)年に加賀市吉崎出身の柴田昇・キヌ夫妻により、食堂とばんじゅうの店として始めた歴史がある。

2019(令和元)年の北前船子ども洋上セミナーで、加賀の子どもたち30名がフェリーで訪問し、小樽の子どもたちと交流を図った。



小樽の子どもたちも加賀を訪問する予定だったが、コロナ禍のため延期となり、2022(令和4)年度に予定されている。

◎関連記事

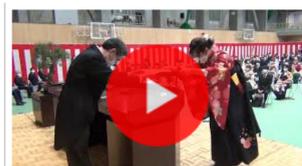
### 関連記事

ほんとと罪だわ マロンコロナ！歌手柿本さんCD製作！  
「洋菓子・喫茶 あまとう」運河沿いに出店へ！  
マロンコロナの洋菓子あまとう、初の札幌出店！  
小樽の昔と鳥瞰図の世界 図書館特別展示



ルノーから新しいSUV  
ルノー アルカナ登場。フルハイブリッド搭載。THE DYNAMIC COUPE SUV  
ルノー・ジャポン株式会社 [もっと見る >](#)

### ピックアップ



小樽商科大学学位記授与式 卒業生・修了生550名



第53回小樽歯科衛生士専門学校卒業式 20名の旅立



東北へ届け！ 3.11ストーリーピアノinおたる



これがTOTOのいたれりつくせりバスルーム。  
**TOTOの浴室「シンラ」**  
TOTO [>](#)



ルノーから新しいSUV  
ルノー アルカナ登場。フルハイブリッド搭載。THE DYNAMIC COUPE SUV  
ルノー・ジャポン株式会社 [もっと見る >](#)



生産ラインの段取り作業を自動化  
鍋屋バイテック [もっと見る >](#)

情報提供・お問合せ

小樽写真散歩  
by akemi iwata

ベストマスター

ベストママ

### 小樽地域情報リンク

- 小樽市 [v](#)
  - 天気 [v](#)
  - 観光 [v](#)
  - 医療 [v](#)
- ライブカメラ



## チームでの共同作業が効率アップ

法人版Creative Cloudが提供するアプリで同時に複数人と連携作業を／スキルに応じたサポート充実

アドビ株式会社

[詳細 >](#)

# 「北前船」加賀との関係紹介

## 樽商大 ウイングベイでパネル展

日本遺産の「北前船寄港地・船主集落」に共に認定されている小樽市と石川県加賀市の関係を紹介するパネル展「北前船く加賀と小樽のつながり」が、小樽市

のウイングベイ小樽(築港)で開かれている。小樽商科大が主催。同大が2017年度から加賀市や全国北前船研究会と共同で実施している調査の成果



北前船をテーマに小樽市と加賀市のつながりを紹介したパネル展

を展示した。

旧小樽倉庫を完成させた北前船主の西谷庄八や、日本遺産の構成文化財となっている旧魁陽亭などについて12枚のパネルで解説。19年に加賀市の児童がフェリ1で小樽を訪れた「北前船子ども洋上セミナー」の様子も紹介した。入場無料。4月2日まで。

(宮本夕梨華)



## 加賀との関係紹介

**小樽** 日本遺産の「北前船寄港地・船主集落」に共に認定されている小樽市と石川県加賀市の関係を紹介するパネル展Ⅱ写真Ⅱ「北前船く加賀と小樽のつながり」が、小樽市のウイングベイ小樽(築港)で開かれている。小樽商科大が主催。同大が2017年度から加賀市

や全国北前船研究会と共同で実施している調査の成果を展示した。

旧小樽倉庫を完成させた北前船主の西谷庄八や、日本遺産の構成文化財となっている旧魁陽亭などについて12枚のパネルで解説。19年に加賀市の児童がフェリ―で小樽を訪れた「北前船子ども洋上セミナー」の様子も紹介した。入場無料。4月2日まで。

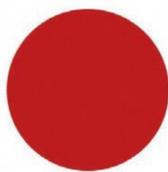
あのみちこのまち ニューズプラス

# 北前船

江戸時代から明治時代にかけて日本海で活躍した北前船。米などの物資や寄港地で仕入れた多種多様な商品を運んだことから「動く総合商社」とも言われています。大阪から瀬戸内海を通り、北海道までを結ぶ西回り航路で、商売をしながら航海した北前船は、当時の物流、経済を支え、物だけでなく文化も運びました。ここ上越市にもそんな北前船が数多く寄港し、様々なものをこの地にもたらしました。

このフォーラムでは、そんな北前船の魅力を歴史文化の観点から理解を深め、地域資源としての魅力や活用の可能性を皆さんと一緒に探っていきます。

荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間  
北前船寄港地・船主集落

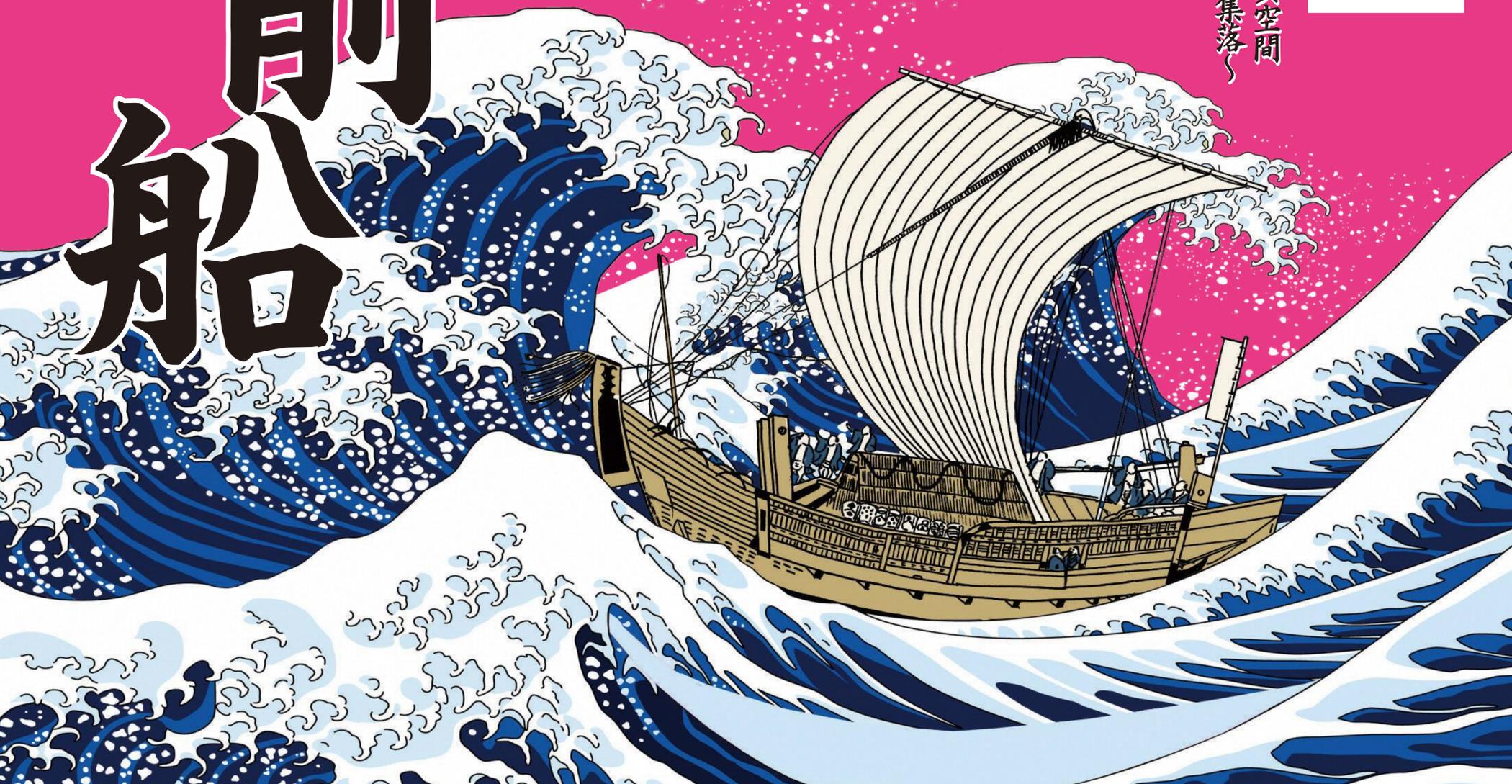


JAPAN HERITAGE

日本遺産



KITAMAE-BUNE



## 北前船フォーラム

令和3年 2021 7/10 (土) リージョンプラザ上越 コンサートホール  
開会 14:00 (開場 13:15) 定員 100名 (要事前申込み)

14:05 ~  
講演

高野 宏 康 氏

小樽商科大学グローバル戦略推進センター学術研究員

15:10 ~

地元活動団体の活動報告

まちおこし直江津

代表 佐藤 和夫 氏

15:45 ~

北前船が伝えた民俗芸能

べいだいしゅう

米大舟

夷浜米大舟保存会 舟踊会

ふなかたぶし

直江津舟方節

直江津民謡保存波路会

このような感染対策を実施します。



マスクの着用



受付シールド



座席の間引き

ご来場の方へのお願い

下記にご協力ください。



マスクの着用



検温



手指の消毒



ソーシャルディスタンス

申問  
込合せ

上越市 教育委員会 文化行政課

TEL:025-545-9269 FAX:025-545-9272

E-mail:bunkagyousei@city.joetsu.lg.jp

各種業種別ガイドラインに基づいた新型コロナウイルス感染症拡大防止策を実施します。

# — 出演者のご紹介 —

## 【講師】 高野 宏康 氏

国立大学法人 小樽商科大学  
グローバル戦略推進センター  
学術研究員。博士（歴史民俗学資料学）



1974年、「北前船の里」として知られる石川県加賀市橋立町に生まれる。曾祖父以前は北前船の船乗り。明治大学文学部卒業。神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科博士後期課程修了。研究分野は北前船学、地域資源論、近現代史。

全国各地の北前船遺産の調査研究と活用による地域活性化事業に取り組む。北前船を切り口として、歴史研究と観光・地域振興をつなぐ活動を展開中。

### 【主な活動】

- ・小樽市北前船日本遺産を活用した with コロナ期対応型イベント実行委員会事業推進ディレクター（観光庁誘客多角化事業）
- ・北前船子ども洋上セミナー小樽実行委員会事務局長
- ・NPO法人歴史文化研究所代表理事
- ・小樽市日本遺産推進協議会ストーリー検討WG委員
- ・小樽の歴史と自然を生かしたまちづくり景観審議会委員
- ・北海道遺産（第3次）審査委員
- ・小樽市観光基本計画（第2次）アドバイザー
- ・おたる案内人マイスター（観光ガイド）
- ・小樽梁川商店街活性化委員会委員（商店街振興）

## 【地元活動団体の報告】

### まちおこし直江津 代表 佐藤 和夫 氏

平成24年結成  
文化的な側面から直江津の活性化を図るため、各種講演会や事業の企画を行う。

これまで、北前船や地域の歴史をわかりやすくまとめた子ども向けの冊子「なおえつものがたり」の作成や北前船に関するまち歩きのご案内などを務める。

上越市「地域の宝」認定団体

## 【北前船が伝えた民俗芸能】

米大舟、直江津舟方節はともに北前船の船乗りたちによって伝えられたといわれています。

### 夷浜米大舟保存会 舟踊会

歌い踊り続けられてきた米大舟存続の危機に陥り、これを何とか存続させていくために昭和13年4月に町内全戸を会員とする夷浜米大舟保存会を設立。現在運営は舟踊会が担っている。

上越市「地域の宝」認定団体

### 直江津民謡保存波路会

大正11年に「直江津波路會」が設立。「越後追分」や「頸城松坂」、「直江津甚句」などの保存、普及に努める。平成2、5、9年の日本郷土民謡協会の全国大会に「直江津舟方節」で出場し、それぞれ8、7、6位を獲得。

上越市「地域の宝」認定団体

開催日を含めた2週間以内に以下の症状に該当する方の参加はご遠慮ください。

- 37.5度以上の発熱、咳など風邪の症状がある人
- 新型コロナウイルスの感染患者やその疑いがある人との接触歴がある人
- 法務省・厚生労働省が定める諸外国への渡航歴がある人（およびそれらの人と家庭や職場内等で接触歴がある人）

また、ご来場の際は新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください。

- 受付の際は人と人との距離を空け、ソーシャルディスタンスを守っていただくようお願いします。
- 会場内に設置されているアルコール消毒液による手指の消毒にご協力ください。
- 検温にご協力ください。
- マスクの常時着用にご協力ください。また、大声での会話はお控えください。

※厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」のインストール、新潟県新型コロナお知らせシステムへの登録をお願いします。

参加をご希望される場合は、電話、メール、FAX等で下記申込先にお申し込みください。

申込期限：**令和3年7月7日（水）まで**

- ・頂いた個人情報は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として参加者を把握するために収集し、万が一フォーラム参加者において感染者等が確認された場合、保健所等へ情報提供を行うことのみを使用します。
- ・申込が100名を超えた場合は抽選とさせていただきます。**落選された場合のみご連絡いたします。** 連絡がない場合は当日会場へお越しください。
- ・今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、内容の変更や開催を中止させていただく場合があります。最新の情報については、市ホームページをご確認ください。

お名前	団体・所属	ご住所	連絡先
(ふりがな)			
-----			

※FAXの場合は上記欄を記入し、送信してください。電話、メールの場合は上記内容が分かるようにお申し込みください。

【申込先】 上越市 教育委員会 文化行政課 TEL: 025-545-9269 FAX: 025-545-9272  
E-mail: bunkagousei@city.joetsu.lg.jp

★江戸～明治の日本を動かした海の総合商社★ Online 北前船セミナー 全8回

2017年認定、日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」

北前船とは、江戸から明治にかけて活躍した廻船です。北海道と大阪を結ぶ航路を主に日本海側を通り、各地に物資を運びました。そのおかげで各地の産物が別の地域に届けられ、活用され、各地で文化や芸能が花開きました。日本の近代化に大きな影響を与えた北前船。その歴史や文化、寄港地の特徴など、一攫千金を夢見た男たちのロマンを乗せた船の魅力を、北前船の専門家・高野先生と、古い町並みのプロ・渡邊先生の強力な2本柱で、8回にわたり詳しく紹介いたします！！

【北前船セミナーで得た知識が何に役立つ？】

- 日本各地の食文化や民俗芸能への理解が深まる
- 寄港地・船主集落の町並み歩きが楽しくなる
- 外国人にまだあまり知られていないので、インバウンドの新たなネタになる
- 意外と知らない人が多いので友人知人に自慢したくなる！(笑)
- 各地の町おこしや地方創生に役立たせられる



KITAMAE-BUNE

	開催日時	テーマ / 内容 (講義70分+質疑応答20分)
第1回	8月8日(日) 14:00～16:00 ※30分拡大	<b>北前船とは何か(70分) 高野先生・渡邊先生</b> ・北前船の特徴、活動時期と範囲、北前船が運んだもの ・北前船の歴史(江戸時代): 前史、背景、北前船の登場 ・北前船の歴史(明治以降): 明治維新後の北前船、北海道移民、新たなビジネスへの進出 ・寄港地の紹介: 富山(東岩瀬、伏木、高岡) ※9月2日～4日のツアー訪問地
第2回	8月22日(日) 14:00～15:30	<b>北前船に使用された船と船乗りたち(70分) 高野先生</b> ・北国船、ハガセ船、弁才船、北前型弁才船の積荷 ・西洋型帆船、合の子船、汽船 ・北前船主と船乗り、航海中の生活、給料
第3回	9月12日(日) 14:00～15:30	<b>北前船ビジネス・のこした遺産(70分) 高野先生</b> ・北前船ビジネスの特徴「賞積」、菱垣廻船・樽廻船との違い、上り荷/下り荷の商売 ・様々な航路、様々なビジネス ・社会貢献、文化的影響
第4回	9月26日(日) 14:00～15:30	<b>北前船と文化(70分) 高野先生</b> ・食文化、衣類、工芸品、民俗芸能、信仰 ・人物: 五大北前船主 ・船絵馬、髷額、イナウ ・文学: 高田屋嘉兵衛、銭屋五兵衛、北前船主集落を舞台にした作品(伏木港)
第5回	10月17日(日) 14:00～15:30	<b>北前船の町並み①(70分) 渡邊先生</b> ・船主集落・寄港地の特徴 ・その他の古い町並みの種類(城下町、宿場町、門前町など) ・特徴と保護への取り組み ・旅先でのスケッチ(写生)テクニック①
第6回	10月31日(日) 14:00～15:30	<b>北前船の町並み②(70分) 渡邊先生</b> ・寄港地の町並み、日和山、瓦、石材 ・各地の資料館にあるもの: 船模型、イカリ、船筆筒 他 ・旅先でのスケッチ(写生)テクニック②
第7回	11月14日(日) 14:00～15:30	<b>北前船と地域①(70分) 高野先生</b> ・北前船の地域呼称 ・北前船と日本遺産 ・北海道: 蝦夷地と北前船、松前藩と近江商人、函館、小樽、石狩 他 ・東北: 青森、秋田、山形
第8回	12月5日(日) 14:00～16:00 ※30分拡大	<b>北前船と地域②(70分) 高野先生・渡邊先生</b> ・北陸: 新潟(～会津若松)、富山、石川、福井 ・近畿・山陰: 京都、兵庫、鳥取、島根、(山口) ・瀬戸内海～大阪: 広島、香川、岡山、兵庫、大阪 ・九州との関わり ・寄港地の紹介: 呉・尾道～大阪 ※2月のツアー訪問地



◎ 講師: 小樽商科大学グローバル戦略推進センター / 学術研究員 博士 **高野 宏康 先生**



歴史民俗資料学 博士。専門は北前船学、地域資源論。全国各地の北前船遺産の調査研究と観光資源化、地域活性化事業に取り組む。1974年、「北前船の里」石川県加賀市橋立生まれ。実家は曾祖父の代まで北前船の船乗り。明治大学文学部卒業。神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科博士後期課程修了。国立歴史民俗博物館機関研究員を経て、2013年より現職。北前船日本遺産推進協議会学芸員セミナー(2018、2021年度)、オンライン講座「学べばわかる北前船～一攫千金の夢と浪漫、人・モノ・文化の交流史～」(2019年)等の講師を担当。北前船子ども洋上セミナー小樽実行委員会事務局長、NPO法人歴史文化研究所代表理事、おたる案内人マイスター。『北前船と小樽・後志―歴史文化のルーツを訪ねて―』(小樽商科大学グローバル戦略推進センター、2016年)、『旧魁陽亭―北海道を代表する老舗料亭―』(同、2021年)の編集・執筆担当。論文「小樽に進出した北前船主・西谷家」『人文研究』(第138・139号、小樽商科大学、2020年)等を発表。『月刊小樽學』『月刊ラフおたる』で北前船について連載中。

◎ 「町並み」講師: 一級建築士 / 風組・渡邊設計室代表 **渡邊 義孝 先生**



住宅設計、民家再生、文化財調査等に従事。千葉県久留里、富山県城端などで歴史的建造物の再生に関わる。建築設計業務のかたわら、主にユーラシア各地の伝統的建築のフィールドワークを続ける。54ヶ国を訪ねて『旅行人』などにエッセイを発表。2007年より広島県尾道市の空き家再生活動に関わり、NPO尾道空き家再生プロジェクトの理事として空き家バンク業務を担当。現在、尾道市立大学非常勤講師も務める。また2011年から東アジア日式住宅研究会のメンバーとして台湾・韓国をフィールドワーク。2019年に『台湾日式建築紀行』を台北で出版。『中国新聞』にて「台湾に残る日式建築～旅のノートから」を連載中。台南市観光顧問(2019-20)。著書『風をたべた日々～アジア横断旅日記』(日経BP社)、『セルフビルド 家をつくる自由』(旅行人)、『小さなまちづくりのための空き家活用術』(建築資料研究社)。地震などで被災した土蔵の調査を続け、BS-TBS「蔵の中には何がある」に高島礼子さんとともにレギュラー出演(～2020)。

◎ 参加費用: 第1回のみお試し価格1,000円、第2回目以降 各回2,500円(消費税込み)

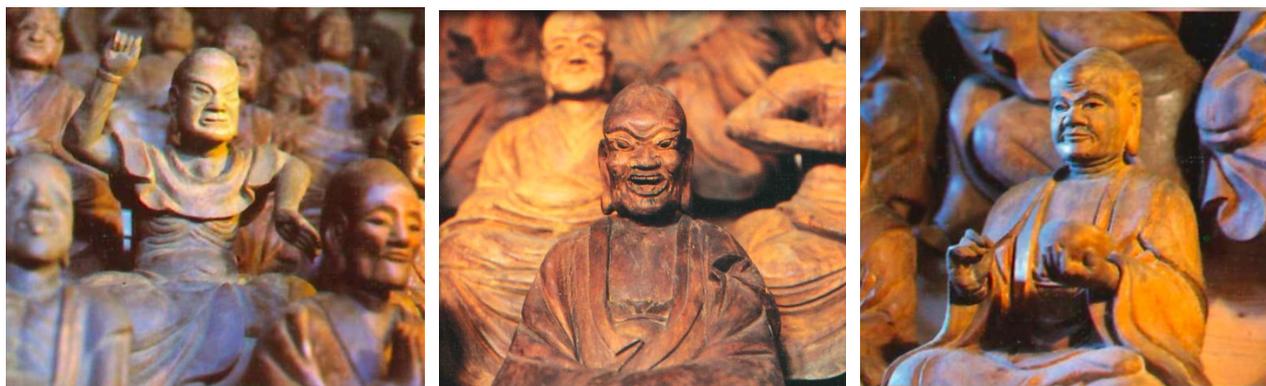
特別割引 全8回すべて同時お申込みの場合 48,500円→ 17,000円!

- ◎ 見逃し配信: 各回終了後の金曜夜8時～翌月曜朝3時まで
- ◎ お申込み・お支払い: 当社ホームページから、クレジットカード決済のみ
- ◎ キャンセル規定: お申込み～4日前 5%(カード決済手数料)、3日前～当日100%
- ◎ 最少催行人数: 各回とも 25名様 (最大98名様まで)
- ◎ お申込・お問合せ: **株式会社アイ・ティ・エス (i Travel Square)**

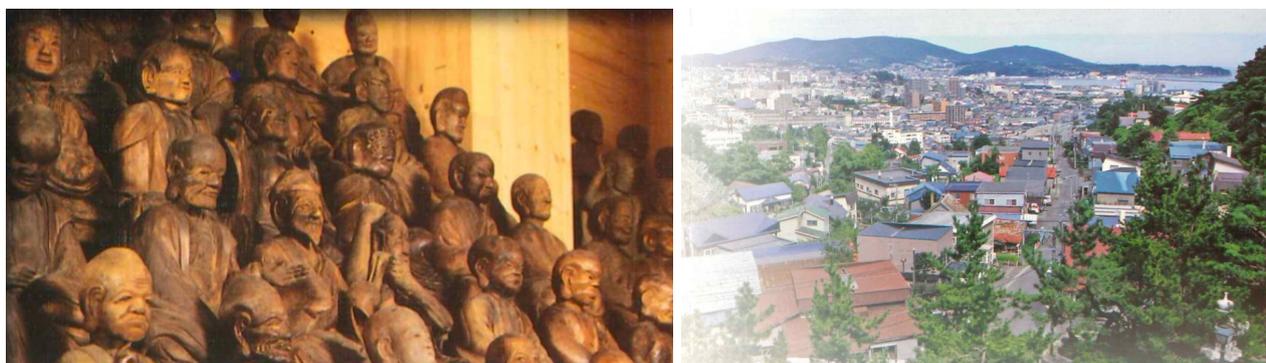
website: <https://i-travel-square.tokyo/seminar/kitamaebune>  
email: info@i-travel-square.tokyo tel: 03-6706-4700



北前船ツアー割引  
セミナー参加回数に応じ、  
次の割引あり  
2～3回: 2500円  
4～6回: 5000円  
7～8回: 8000円



## 小樽の宝 五百羅漢を紐解く



- 開催日程：2021年10月3日（日）13:30～15:30
- 開催場所：小樽港湾センター3階会議室（小樽市港町4-4）
- 基調講演：荻野 徹厳 氏「五百羅漢の成り立ち」  
曹洞宗 象嶽山正法寺、宗圓寺 住職
- 土屋 周三 氏「羅漢さんが来た頃の小樽・手宮」  
元小樽市総合博物館 館長
- 高野 宏康 氏「宗圓寺・五百羅漢の保存と活用」  
小樽商科大学CGS学術研究員

- 参加費：無料 ※要事前申込み
- 定員：限定50名（申込順） ※新型コロナウイルス対策
- 申込方法：お電話またはFAXにてお申し込みください。
- 主催・問合せ先：小樽北運河の会 半田善行、海老名敏男  
（有）北欧産業 TEL：0134-32-3911 FAX：0134-33-2451
- 特別開催：五百羅漢合同参拝（事前のご予約は不要です）

# 「魁陽亭」150年の歩み

小樽でパネル展 渋沢栄一らとの逸話も

【小樽】明治初期に開業し、多くの著名人が訪れた休業中の旧料亭「魁陽亭」(小樽市住吉町)について、小樽商科大と建物所有者の共同研究の成果を紹介するパネル展が、大型商業施設ウイングベイ小樽(築港)で開かれている。(宮本夕梨華)

魁陽亭は2015年に休業。18年に不動産投資業オール・ケア・アシスト(札幌)が取得し、小樽商科大と建物内に残る史料を調べている。会場では、約150年の歴史についてパネル10枚で解説。伊藤博文や渋沢栄一といった政財界人や、石原裕次郎ら著名人が料亭を訪れた際のエピソードも紹介している。今後の保存・活用に期待することなどを聞くアンケートを実施し、回答者には抽選で魁陽亭の絵はがきや冊子を贈る。

入場無料。24日まで。

魁陽亭の歴史を紹介するパネル展



日本遺産「北前船」構成文化財追加認定記念  
第2回 塩谷桃内まちづくり講演会



# 歴史文化を活かした塩谷桃内の まちづくりを目指して



- 日 程：令和3年10月23日（土）13時～15時 受付開始12時半  
○場 所：桃内町会会館（小樽市桃内1丁目167番地4）

- 講 演：田中 洋之 氏「小樽市の日本遺産について」（20分）  
小樽市産業港湾部観光振興室（日本遺産担当）

高野 宏康 氏「塩谷・桃内の北前船遺産」（80分）  
小樽商科大学グローバル戦略推進センター学術研究員

- 展 示：日本遺産認定書、船絵馬写真パネル（鹽谷神社、徳源寺）  
会場内に展示いたします。

定 員：限定50名 ※入場無料

申 込：お電話またはFAXにて、10/20（水）までにお申し込み下さい

主 催：塩谷桃内まちづくり推進委員会 TEL・FAX：0134-26-2835

# 北前船の栄華 息づく北陸

かつて北前船が寄港した新潟、富山両県内を巡るツアー「北前船の歴史をたどる旅〜新潟・富山編〜」(道新観光主催、北海道新聞小樽支社協力)が10月26〜29日に行われた。参加者24人は新日本海フェリーで小樽港を出航し、北海道のルーツに深くかかわる北陸の北前船寄港地を訪問した。全国の北前船寄港地や船主集落を調査研究し、ツアーに案内役として同行した小樽商科大の高野宏康学術研究員に、旅の様子を寄稿してもらった。

新潟港は江戸時代、日本全国屈指の花街となった古海沿岸で最も産物の取り扱町芸妓の伝統を継ぐ日本舞踊市山流が日本遺産構成文化財となっている。小樽市をはじめ芸妓文化が失われた寄港地が多い中、新潟市では株式会社芸妓の養成や派遣を担い、貴重な文化が継承されている。

□ ■

今回、新潟市内の白山神社の大船絵馬を見学した。縦1・54メートル、横3・24メートルと巨大な絵馬で、年貢米を北前船で積み出す様子が描かれている。北前船遺産には船絵馬のように各地に共通する遺産と、その地域に特徴的な遺産があり、共に興味深い。新潟市では、北前船の隆盛とともに発展し、

新潟県上越市は日本スギ発祥の地のイメージがあるが、市北部の直江津地区は日本海に面し、古くから北前船寄港地として繁栄した。小樽に進出した伊藤助右衛門家は直江津港の西側、郷津湾に船を停泊させていた。直江津地区にある「ライオン像のある館」は、北前船で繁栄した直江津の商工業を支えた直江津銀行を経て、北海道の石炭荷役を請け負った高橋回漕店の

## 年貢米積み出しの巨大絵馬 興味深い

社屋となり、日本遺産「炭鉄港」にもつながるストリーを持つ。

□ ■

富山県高岡市は、鋳物製品の産地であり、ニシン釜などが北前船で各地に運ばれた。小樽市・鉢御殿内のニシン釜は高岡の職人が小樽に派遣され製造した。高岡市内の伏木北前船資料館には多数のニシン釜が展示されている。伏木は芥川賞作家堀田善衛の出身地で、堀田家は伏木を代表する回船問屋であった。地元のみや北海道魚肥を取り扱い、取引先の約6割が北海道で、そのうち約8割を古平と小樽で占めるなど後志地域と関わりが深い。

富山市の岩瀬地区は北前船で繁栄した町並みが今も息づく。この地区にある回船問屋の森家を訪ね、内部を見学した。この家の当主で、北前船主の森正太郎は第四十七銀行の頭取を務め、早くから北海道に進出した。小樽支店を開設した。「五大北前船主」の一人、馬場家は土銀行の監査役を務めた。両行とも北陸銀行の前身である。

北前船寄港地への旅は、北海道のルーツをたどりながら、各地の食、風光明媚な港町を満喫できる魅力がある。続編が来春にも企画されているとのこと、ぜひ参加してみたい。



新潟市内の白山神社にある大船絵馬を見学するツアー参加者。新潟港から北前船で年貢米を積み出す様子が描かれている (いずれも高野さん提供)



富山市内にある北前船回船問屋の森家で、担当者の解説を聞く参加者。北前船の縮尺模型が展示されている

# 倉敷市日本遺産 リレーシンポジウム



日本遺産  
倉敷市

## 歴史と文化とまちづくりを繋ぐ日本遺産の役割



### 【第3回】北前船と備中綿が紡ぐ物語 ～文化と物流の歴史を辿る～

▶日時 令和3年

**11/20** (土) 10:00～  
12:00

▶会場

**玉島市民交流センター**

「玉島湊ホール」 (倉敷市玉島阿賀崎1-10-1)

**基調講演** 10:00～



高野 宏康

小樽商科大学  
グローバル戦略推進センター  
学術研究員

**パネルディスカッション** 11:00～



守永 一彦

玉島商工会議所 会頭



器楽堂 ゆう子

器楽堂老舗



高木 盛雄

玉島小学校長

**募集人数**

**150名**

**参加無料**

要申込み(11/15(月)必着)  
氏名・電話番号を明記して  
FAXまたはメールにて下記まで

\*参加申込書\*

氏名(ふりがな)

電話番号



お申込みフォーム

【お問合せ・お申込み】 **倉敷市 日本遺産推進室**

FAX:086-426-5131 TEL:086-426-3018

E-mail:kura-story@city.kurashiki.okayama.jp



公式ホームページ



# 北前船

荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間  
北前船寄港地・船主集落



## 北海道ヘリテージラボ・オープンラボ・オンライン2022 北海道の北前船遺産【道北・道央編】～北前船遺産の特徴と活用～

様々な立場で各地の地域遺産の保全活用に携わる方々のお話を聞く学びの場である「ヘリテージラボ・オープンラボ」。昨年3月に続き、今年度も「北海道の北前船遺産」をテーマに、各地で北前船遺産の調査研究・活用に携わられている3人の方にお話を伺います（zoomによるオンライン開催、参加無料）

日 時：2022年2月18日（金） 19:00～21:00

講 師：高島 孝宗さん（オホーツクミュージアムえさし館長・学芸員）

坂本 恵衣さん（いしかり砂丘の風資料館・学芸員）

高橋 琢磨さん（うんがぶらす株式会社・代表取締役）



高島孝宗さん



坂本恵衣さん



高橋琢磨さん



コーディネーター  
高野宏康さん

進行：高野 宏康さん（小樽商科大学グローバル戦略推進センター）

### 【申込方法】

Googleフォームよりお申込みください（先着50名）＊申込〆切：2/17

URL <https://forms.gle/ze8Lwxx95tPnm4Vf6>



■主催：NPO法人北海道遺産協議会 ■協力：北海道、一般社団法人北前船交流拡大機構

■共催：小樽商科大学令和3年度グローバルプロジェクト

「日本遺産を活用した小樽のwithコロナ対応型広域観光実証事業」（研究代表：高野宏康）

事務局連絡先 E-mail [info@hokkaidoisan.org](mailto:info@hokkaidoisan.org)

# 令和3年度 オンライン 学芸員セミナー

KITAMAE-BUNE



日時 2月24日(木) 13:30～17:00

## 内容

- 【講演】  
北前船データベースの特徴と可能性  
～日本遺産「北前船寄港地・船主集落」の活用に向けて～
- 【意見交換】  
ブロック内での報告・今後の事業展開
- 【まとめ】  
全体での情報共有 など

## 実施方法

🗣️ ZOOM ミーティング

## 講師



小樽商科大学  
グローバル戦略推進センター  
学術研究員 高野 宏康 氏

## お問い合わせ

北前船日本遺産推進協議会事務局  
☎️ 070-4873-9597 ✉️ y.koyanagi@ana-ri.co.jp

荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間  
北前船寄港地・船主集落